

私の大好きなお米

大野西小学校五年 熊谷 実知

私の家の朝食は、ごはんがよくできます。

私の父と母は、とても仕事がいそがしいので前夜のねる前に、ごはんをたいてぬえています。つぎの日に、ごはんをちよつと大きめのお皿に盛り、青物のやさいと卵、お肉などをのせてから、いただきます！と食べ始めます。いつもは二十分くらいで食べますが、早いときは十分もかからず食べ終えます。

私は、お米ではたきたこのもちりなどではなく、かためでパラパラのごはんが大好きです。理由は、水分が多くてやわらかい感触よりも、かんで甘みがましてくるのが好きです。季節でいうと、寒い冬に温かくふくらむパラパラごはんは最高です。

私が大好きなむぎごはんも母がよく作ってくれます。どうやっていれるのかが気になります。母にきいてみると、「まず白いふつうのお米に、むぎごはんをまぜてたきこむよ。」そう言

わねて、自分は今まで白いお米をたいた後に、袋から出した麦ごはんをまぜてできていると思っ
ていたので、作り方を教えてもらったのは良か
ったです。むぎごはんはそれに味がこ
いと感じるのも好きです。お汁やマ
ーボ
ー豆腐のおかずがよく合うと思います。

こんなにお米が大好きな和ですが、実際に作るのを見たりお手伝いしたことはまだありません。目にしたことがあるのは、通学路のとちゅうにある田んぼです。土がたがやさ

全体に水が入って緑の苗が植えられ、だんだんと成長していきます。おたまじゃくしやカエル、トンボも時々見かけます。毎日見て歩くたびに大きくなっ
ていき、やがて秋に、田んぼの管理をしている人が、できているお米を刈り、帰りに見ると収
れが終っ
ています。次の年にも、また同じように緑の苗が植えられ、スクスク育っ
てう
元気なお米だなあ。と思っ
ています。でも、収
れか
くするまでには、もち病になっ
て、消毒が必要になっ
たり、肥

料をまいたり、水の管理も大切です。いつも
キレいな田んぼに見えるけれども、それを保
つためには管理をしている人がお米を守る努
力をしているのだらうなと思います。
だからお米が好きでよく食べる私は、もっ
ときよ味をもって育つ姿を見守っていきたく
いです。

春に、学校でバケツに苗植えをしました。
水まきを毎日続けました。肥料もやりました。
成長したら収穫かくして家に持って帰ることに

なっています。暑さで枯れてしまつた友だちの苗も
あります。秋になつてたくさん持つて帰れる
ようにペットボトルの水を切らさないよう気
を付けてたり病気になるか見ていくつ
もりです。

自分で作つたお米を食べられるなんて、夢
みたいです。

食べるとおいしくて気持ちがいいです。
から、私はお米が大好きです。